

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
20・3・9 (月)  
南NEWS no 136



## むさしのA2リーグ

2月24日(月) 文化大G

プリメイロスと本宿を迎えての新6年生のむさしのA2リーグ戦でした。

どちらも先制・リードしながら追いつかれる展開で2試合とも引き分けました。

ドリブルを主体に攻める力は向上しています。カイト君・アイル君・シン君のキープ力・突破力、パスのセンスが南の総合力をアップさせています。

カズキ君はトップのポジションでボールを受け、溜めができるようになりました。セナ君のスピードあるドリブル・シュート力も威力を発揮しています。

SB陣、リオト君のオーバーラップも渡り廊下の攻めもチャンスメイクになっています。マナト君・タイヨウ君のもつるべを意識したポジションを取り、ボールによく絡んでいます。

GKのマサヤ君のコーチングは的確です。みんながマサヤ君やアイル君のようにコーチングができるようになれば、チーム力は数段向上します。

失点を少なくするには、FWやMF

がボールを奪われた瞬間にスペースバック・アーリーヒットで奪い返すこと

です。カバーしてくれた味方がディレイ

してくれている間に挟み込んで奪い返すというサッカーを相手陣内で繰り返す、ハイ

プレスのサッカーができるようになれば試合に勝

つ可能性が一段と高まります。

4年生も強くなります。 by 南の安版万



## ○南八王子SC 4-4 FC本宿 (前半2-0)

得点：アサキ君 (Aカイト君)、カイト君2点 (Aレオン君)、セナ君 (Aカイト君)



前半開始直後、セナ君のアーリークロスがゴール前に入ってきたアサキ君が右足アウトで合わせますが、枠をわずかに外れます。12分、セナ君のシュートがポストを直撃。その跳ね返ったボールをオフサイドラインぎりぎりから抜け出したカイト君が拾います。ゴール前に上がってきたアサキ君に合わせゴール。3分後、左サイドでSHレオン君がドリブルから強烈なミドルシュート。GKにはじかれますが、カイト君が詰めて追加点。リードを2点に広げます。1試合目

に挙げた修正点の1つに「ディフェンスラインを数m押し上げる」がありましたが、CBのアイル君を中心に高いライン取りができました。GKマサヤ君はディフェンスラインとGKとの間の広いスペースもしっかりケアし前半無失点に貢献。

後半、11分までに連続失点し同点に追いつかれます。12分、GKマサヤ君の Pant Kick に抜け出したカイト君が青手GKの頭越しのループシュート。バーに当たりますが、跳ね返りをレオン君が拾ってクロス。カイト君が決めて同点。18分、カイト君の中央突破のこぼれをセナ君が拾ってシュート。見事ゴールに突き刺し逆転！勝利目前でしたが、19分にプリメイロス8番の強引な突破を止めきれず、逆サイドのクロスを決められて、追いつかれてしまいました。



## フレンドリー

### ○南八王子SC 3-0 プリメイロスFC (前半1-0)

得点：カツヤ君 (Aアサキ君)、レオン君2点

### ○南八王子SC 2-0 プリメイロスFC (前半0-0)

得点：レオン君、セナ君 (Aアサキ君)

フレンドリーですが4年生4人を含め、全員がはつらつプレーでした！

- ・カツヤ君は何度も突破のドリブルをし、得点もゲット。
  - ・アサキ君は高い技術でボールキープやパスで攻撃をけん引。
  - ・マサムネ君は足裏を使ったキープ力が目立ちました。
  - ・カイト君はスピードを活かした縦への突破が魅力的でした。
  - ・マナト君の左サイドでスピードの変化をつけた突破はいいプレーでした。
  - ・カズキ君は豊富な運動量で相手選手へ厳しくチェック。
- みんなイキイキとプレーし、試合を楽しんでいました。



本宿戦

写真提供は 小島さん  
Thanks

慶長さんもたくさん撮ってくれました。



## むさしのA2新6年生リーグ

2020/2/24 日本文化大学グラウンド

### ○チームめあて：

ドリブル・ターンを使う、攻守の切り替えを速くする、コーチングする、スプリントする

### ○南八王子SC 1-1 プリメイロスFC (前半1-0)

得点：カイト君

前半開始直後から相手チームの勢いに押されますが、3分にトップのカイト君がチームの初シュートで反撃。左SHのセナ君が続けて2本のシュート。そして、6分にミドルサードでパスカットしたカイト君がドリブルシュート。先制点を奪います。

その後も右SBのタイヨウ君のオーバーラップやCHシン君が右に流れてタッチライン際を突破してクロスを入れるなど活発に攻撃を仕掛けます。15分に相手コーナーキックをクリアやマイボールにすることができず、ゴール前で左右に振られてピンチ。GK4年生のアサキ君の好セーブでピンチを防ぎます。1点リードで折り返します。

後半に入り3分、中央を突破されてしまい同点シュートを決められてしまいます。厳しいディフェンスができず、何人も抜かれてしまう悔しい失点でした。同点に追いついたプリメイロスさんが勢いを加速。南はそれを受けてしまい、ラインが下がってしまい中々攻め上がれない状態が続きます。マイボールになった時も前に蹴ることが多くなり効果的な攻めになりません。CBアイル君を中心にディフェンス陣が踏ん張り、その後の失点は許さず。同点で終了。

### ★試合を振り返って

むさしの公式戦を勝ちきれなかったのは力不足ですね。それぞれの試合で点ずつ失点を減らせば、2勝でした。「突破のドリブルを止めきれない」で奪われた失点は前からの課題です。練習で対1を数多く行っています。止めきる力を早急に身につける必要があります。

普段の練習を試合の時を想定し、本気で抜き本気で止めましょう。「ボールウォッチャーになり、逆サイドなど準備ができていない」ことからの失点もありました。ボールが逆サイドでも集中を切らさず、「5観る」「つるべ」を忘れずにプレーしましょう。コーチングもできるようになって欲しいです。

### めあてについて

◎ドリブル・ターンを使う：徐々に試合中に使われるテクニックが増えてきました。まだ、ぶつけてしまいがちですが、プレーエリア・場面場面でのプレー選択をもっと的確にしていければそういうことも減ってきます。

◎コーチング：キャプテンのアイル君の声がチームの助けになっています。GKマサヤ君の指示やアサキ君のボールを呼ぶ声もありました。全員ご褒美です。

◎スプリントする：SBタイヨウ君やサモン君らのいいオーバーラップが何度もありました。守備時、相手へのアプローチをもっとスプリントして素早く厳しくチェックしよう。

攻守の切り替えを速くする：失点減のため、そしていい攻撃につなげるために守備を切り替わるときの速さをよりスピードアップ！上げていきましょう。

by加藤コーチ